

立命館とドコモが ICT を活用したキャンパスの創造および 学術研究・教育・地域社会などの発展に関する連携協定を締結

学校法人立命館(以下、立命館)と株式会社 NTT ドコモ(以下、ドコモ)は、ICT を活用したキャンパスの創造と、キャンパスを利用した学術研究や教育、地域社会および産業界の発展に向けた取り組みを推進すべく、本日、連携協定を締結いたしました。

本協定は、2024 年度に立命館大学の映像学部・情報理工学部が大阪いばらきキャンパス(大阪府茨木市)へ移転^{※1} することを受け、ドコモが保有する先端情報技術やデジタルマーケティングのノウハウを活用することで、立命館が掲げる「ソーシャルコネクティッド・キャンパス」の創造をめざすものです。また、立命館大学のみならず、立命館アジア太平洋大学(APU)、立命館が設置する附属小学校・中学校・高等学校との連携を通じて、初等・中等から高等教育までの研究・教育の高度化や、地域社会・国際社会の発展に寄与することを目的としています。

立命館ならびにドコモは、サイバー空間とフィジカル空間が融合した^{※2}学びの環境を創出することで、日本の教育と地域協創のさらなる活性化をめざしてまいります。

1. 協定の名称

「学校法人立命館と株式会社 NTTドコモとの連携協定」

2. 協定締結日

2020年8月25日(火)

3. 本協定に基づく連携事項

- (1)立命館キャンパスのインフラ、および学校の各種研究・教育等に関する分野
- (2)地域社会の振興・発展に資するプロジェクトに関する連携・協働に関する分野
- (3)先端情報技術および各種データを活用した社会課題解決、人材育成、スポーツ・健康・文化等の振興・発展や研究・教育のグローバル化に関するプロジェクト推進および実証実験に関する分野
- (4)その他(1)～(3)の目的を達成するために必要な事項に関する分野

4. 本協定における具体的な取り組み内容

- ・立命館大学の映像学部・情報理工学部が移転予定の大阪いばらきキャンパスにおいて、ドコモが保有する 5G、IoT、AI、XR、ドローンなどの先端情報技術を活用し、社会のさまざまな組織や人々との協働・連携のもと、研究・教育・社会貢献活動の結節点となる「ソーシャルコネクティッド・キャンパス」を創造する。
- ・地域社会との協働を通じて、大阪いばらきキャンパスのほか立命館大学の各キャンパスを、地域に根差した実証や価値創造の場とする。
- ・小学校・中学校・高等学校・大学・大学院が連携する学習システムや、多様な学術研究の高度

化をめざすことで、STEAM 教育^{※3} の充実や Society5.0^{※4} 時代に国際社会で活躍する人材の育成に貢献する。

<参考>本協定における取り組みのイメージ

ICTを活用した
サイバー・フィジカル融合世界

Society5.0時代の学びを創造

キャンパスインフラ
学校教育・研究の高度化

地域社会の
振興・発展へ貢献

》5G



先端技術・各種データの活用

社会解決課題

人材育成

スポーツ・健康・文化等の
振興・発展

R RITSUMEIKAN × NTT docomo

- ※1 立命館大学キャンパス移転については、立命館大学ホームページ(<http://www.ritsumei.ac.jp/>)をご確認ください。2020年8月25日午後3:00以降に掲載予定です。
- ※2、4 「Society5.0」とは、サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会(Society)のこと。政府の第5期科学技術基本計画において、狩猟社会(Society 1.0)、農耕社会(Society 2.0)、工業社会(Society 3.0)、情報社会(Society 4.0)の次に来る我が国がめざすべき社会として提唱された概念です。
- ※3 「STEAM教育」とは、Science、Technology、Engineering、Art、Mathematics等の分野での学習を基盤として、分野横断的に、社会課題の解決に活かしていくために行う教育のことです。

本件に関する報道機関からの問い合わせ先

学校法人立命館 広報課 : 青柳・桜井
TEL :075-813-8300
FAX :075-813-8147

NTTドコモ広報部 : 余米・鈴木(敦)
TEL :03-5156-1366
FAX :03-5501-3408